

# 1年次

NEW

## 学科基礎科目 子ども・ファンデーション

乳幼児から青年期までの子どもに関する幅広い知識と技能を学びながら、目的を明確にし、なりたい自分の基礎を培います。音楽・美術・デザインの専門教員による授業も含め、芸術的感性と素養を育てます。

【専門科目】  
子ども学総論／保育原論／社会福祉／保育の心理学I／音楽／図面工作／生活／保育内容演習／保育内容総論／ピアノ実習1／ピアノ実習2／造形実技1／体育実技1など

【全学総合共通科目】  
大学生になる／情報メディア演習I／日本語表現／英語1／英語2／コミュニケーション英語1／コミュニケーション英語2／音楽の世界／舞台芸術概論／自分を知る心理学／児童文学論／アートプロジェクト1／アートと数・図形

## 基礎ゼミナール（入門演習）

大学での学習や生活、保育・教育に必要な基礎知識や技術・観察・



研究の進め方を学びます。さらに、レポートやレジュメの書き方、グループディスカッション、イベントの企画・運営のスキルなども身につけます。

# 2年次

2年次より4コースから選択

## 保育・幼児教育コース

0～6歳までの子どもの遊びや生活文化について学ぶコース。人生で重要な基礎段階にある年齢の子どもの興味や環境などについて、主体的・体験的に学びを深め、充実した保育を構成できる専門性・実践力を習得します。



### ●主な授業

保育者論  
子どもの保健I  
乳児保健I  
ピアノ実習3  
保育指導法  
子どもの食と栄養  
保育の心理学II など

## 学校教育コース

6～12歳までの子どもの学校での学びや生活について幅広く学ぶコース。学校・子ども・家庭・社会などを「学校生活」という視点から考察し、先生たちが日常の教育活動をどう行うべきか学びながら小学校教員をめざします。



### ●主な授業

教育原論  
教職論  
発達心理学  
音楽科指導法  
教育課程論  
国語  
算数 など

## 発達福祉コース

0～18歳までの子どもの発達と障がい、児童福祉の問題などを学ぶコース。個性を尊重し成長するための支援、子どもの貧困や児童虐待などに問題意識を向け、福祉や発達支援の専門的施設・機関に足を運び学びを深めます。



### ●主な授業

発達心理学  
保育指導法  
教育原論  
障害児保育（障害児教育）  
子どもの保健I  
子どもの保健II  
乳児保育I など

## 子ども芸術コース

0～12歳までの子どもの音楽・美術活動を、優れた芸術的環境の中で学ぶコース。芸術的な環境の中で自分自身を磨きながら、また保育・教育現場に足を運んで子どもの豊かな感性を育むための援助を考えます。



### ●主な授業

保育者論  
発達心理学  
子ども文化創造論  
造形実技2  
保育指導法  
体育実技2 など

# 3・4年次

## 8つの「専門領域ゼミナール」

2年次での各コースの学びを、さらに充実・発展させるため、3・4年次には、8つのゼミナールから自分の興味に応じて学びを選択し、専門性を深めます。得意分野（オンリーワンスキル）を身につけながら、自らの素質を磨きます。

### 乳幼児の教育と保育

基礎となる理論や研究にあたりながら、子どもと保育に関わる現在の課題を理解。子どもの育ちや取り巻く環境に関心を持ち、課題の解決策を探ると同時に自身の保育観・子ども観を構築します。

### 子どもと学校

不登校やいじめの問題、子どもの学力低下や規範意識の低下、保護者の過度な要求など、学校で起こる問題を学習。実際の教育現場で行われている教育活動を、実地研究を通して体感します。

### 子どもの生活と教育

学校教育や保育の充実に加え、子どもたちの家庭や地域での生活の充実もまた、子どもの成長発達につながります。そのため、子どもたちが過ごす余暇の時間や環境について調査・研究を行います。

### 子どもの発達と障がい

教育・保育に関連する視点から、子どもの発達と大人を含めたさまざまな障がいについて、専門的な学びを深めます。科学的かつ社会的視野から捉える姿勢と能力を身につけることが目標です。

### 子どもと福祉

乳幼児期から青年期の子どもの育つ環境や子育て支援、障がい児への支援などについて福祉的な視点から学習。児童福祉施設の訪問などを通して社会問題の背景や支援について考察を深めます。

### 子どもと音楽

子どもの発達にとって、乳幼児期から児童期にかけて、幼保小が連携した教育が大切。そのなかでも大きな存在となるのが音楽教育です。教育・保育の本質や目的から、音楽教育のあり方を考えます。

### 子どもと美術

子どもたちが「つくる楽しさ」を感じられる素材や適した用具を使い、さまざまな造形表現の実験や研究、作品制作を実施。子どもの成長・発達との関係や、豊かな心を育む造形表現を追求します。

### 子どもとメディア

さまざまなメディアの登場により、子どもの置かれる環境が大きく変化しています。メディアが教育・保育分野に及ぼす影響を検討し、子どもにとって適切なメディアの活用方を学びます。

# 期待される将来像

◎期待される進路  
保育所／幼稚園  
認定こども園 など  
.....  
◎取得可能な資格  
保育士  
幼稚園教諭

◎期待される進路  
小学校 など  
.....  
◎取得可能な資格  
小学校教諭

◎期待される進路  
保育所／児童養護施設  
乳児院／幼稚園／小学校  
児童発達支援センター  
障がい児入所施設 など  
.....  
◎取得可能な資格  
保育士  
幼稚園教諭

◎期待される進路  
保育所／幼稚園  
小学校  
児童養護施設 など  
.....  
◎取得可能な資格  
保育士